EXスタートアップガイド Virtual Chassis編

ジュニパーネットワークス株式会社

2021年 1月 rev. 1.0



はじめに

- Juniper EX シリーズの Virtual Chassis について説明します。
- 手順内容は「EX3400」、Junos OS「18.2R3-S5」にて確認を実施しております。
- ※ 実際の設定内容やパラメータは導入する環境や構成によって異なります。
 各種設定内容の詳細は下記リンクよりご確認ください。
 https://www.juniper.net/documentation/



Virtual Chassis 概要

Virtual Chassis(VC)とは: 最大 10 台のスイッチを 1 台のスイッチとして動作させる Juniper 独自の仮想化テクノロジー



Virtual Chassis の ロール

Virtual Chassis を構成する SW は、Master、Backup および Linecard の 3 つのロールで動作

Master (active RE)	1 つのスイッチが Master として動作し管理を実施 すべての virtual chassis を管理するデーモンおよびコントロールプロトコルを動作させる すべてのインタフェースを管理する、ハードウェアフォワーディングの管理を実施する
Backup (backup RE)	1 つのスイッチが Backup として動作し、Master と同期 ・ GRES 使用時は、RE0 とハードウェアフォワーディングテーブルを同期 ・ RE0 が故障した場合に RE0 に変わり、シャーシの管理やインタフェース管理を実施する
Linecard	その他のメンバーになっているスイッチはすべて Linecard として動作 Non Preprovisioned Mode の場合、Master か Backup が故障すると Linecard のひとつが新しいバックアップとして動作

Virtual Chassis の接続方法について

VC を構成する際には、仮想バックプレーン(VCP)間を接続する ※デフォルトの VCP 設定はプラットフォームによって異なる



アップリンクポートを VCP として利用可能 必要に応じて下記のコマンドで VCP の設定追加・削除を実施 例 pic-slot 2 の老番 2 ポートを VCP として設定

request virtual-chassis vc-port set pic-slot 2 port 2 request virtual-chassis vc-port set pic-slot 2 port 3

※削除する場合は以下コマンドを入力

request virtual-chassis vc-port delete pic-slot pic-slot-number port port-number

VCP 間を接続し電源を投入することで自動的に VC として動作

Virtual Chassis 構成 – Non-preprovisioned vs Preprovisiond

Plug-and-Play での VC 構成を提供する "Non-Preprovisioned mode" と 最低限の設定投入により VC を構成する "Preprovisioned mode" から選択可能

Non-preprovisoned

- マスター・セレクション・アルゴリズムにより自動的に VC を構成することが可能 Master-ship priority 値や起動順序により、master / backup / linecard を決定 Master / BackupRE は、master-ship priority 255 を推奨
- REの障害時には、Linecard 役の中から1台が RE に昇格する

Preprovisoned

- 明示的に RE や Linecard に指定したスイッチを作成することで、より明示的な運用の実現と Advanced License の消費を抑えることが可能

※ NSSU(Non Stop Software Upgrade) は Preprovisioned Configuration でのみサポート



Non-Preprovisioned による VC の構成

より簡易性が求められるネットワークへのデプロイ時には Non-Preprovisioned mode で VC を構成 予め設定されたルールに基づき、どの筐体が Routing Engine の役割を担うか自動的に計算

マスター RE(RE0)選定

起動するときにはすべてのスイッチで以下項目比較の元、マスターの選定が行われる Master 選定の優先順位:

1. マスターシップの優先順位が最も高い(0-255 までの優先順位、デフォルト値は 128)

> set virtual-chassis member member-id mastership-priority 0-255

- 2. 以前動作していたときにマスターに選定されていた
- 3. 起動している時間が長い(起動している時間が1分以上違う場合)
- 4. MAC アドレスの小さいほう

※マスターが選定された後、マスター RE と同じ選定方式により、バックアップ RE スイッチの選定が実施される

Linecard 選定

バーチャル・シャーシを構成する残りのスイッチは、ラインカードとして動作 マスター、バックアップが何らかの理由によりフェイルした場合、マスター RE と同じ選定方式によりラインカードから バックアップスイッチの選定を実施



Preprovisioned による VC の構成

高い SLA が求められる環境へのデプロイ時には Preprovisioned mode が推奨

Preprovisioned mode では設定によりシリアルでのハードウェアと Role 管理によるより安定した運用と、OS アップグレード時にミニマムなダウンタイムでの実施完了を期待できる NSSU (Non Stop Software Upgrade) サービスを実現可能

予め下記コマンドで各デバイスの Role を指定



Virtual Chassis の状態確認コマンド – 1-1

Non-Preprovisioned mode の場合

"show virtual-chassis status" コマンドにて、構成された VC の状態を確認可能

root> show virtual-chassis status Virtual Chassis ID: 7733.70a9.5cd8

Virtual Chassis Mode: Enabled Mixed Route Neighbor List Mstr Member ID Status Serial No Model prio Role Mode Mode ID Interface xxxxxxxxxx ex3400-24t 128 1 vcp-255/2/2 0 (FPC 0) Prsnt Master* 3 vcp-255/2/3 128 Backup 2 vcp-255/2/2 1 (FPC 1) Prsnt xxxxxxxxx ex3400-24t 0 vcp-255/2/3 xxxxxxxxx ex3400-24t 128 Linecard 3 vcp-255/2/2 2 (FPC 2) Prsnt vcp-255/2/3 3 (FPC 3) Prsnt xxxxxxxxx ex3400-24t 128 Linecard 0 vcp-255/2/2 2 vcp-255/2/3 Member ID for next new member: 4 (FPC 4) Default ではすべてのメンバーの Mastership Priority は128 となる(RE は マニュアルで 255 に変更することを推奨) Non-Preprovisioned mode の場合 Member ID は自動採番 次回 VC に参加するデバイスに割り当てられる Member ID は 4

Virtual Chassis の状態確認コマンド – 1-2

Preprovisioned mode の場合

"show virtual-chassis status" コマンドにて、構成された VC の状態を確認可能

Ms pr 12

12

root> show virtual-chassis status

Preprovisioned Virtual Chassis Virtual Chassis ID: e9af.934f.7b6a Virtual Chassis Mode: Enabled

Member 0 (FPC	ID 0)	Status Prsnt	Serial No 1111111111111	Model ex3400-24t
1 (FPC	1)	Prsnt	2222222222222	ex3400-24t
2 (FPC	2)	Prsnt	3333333333333	ex3400-24t

3 (FPC 3) Prsnt 4444444444 ex3400-24t

tr		Mixed	Route	Ne	ighbor List
io	Role	Mode	Mode	ID	Interface
9	Master*	Ν	VC	1	vcp-255/2/2
				3	vcp-255/2/3
0	Linecard	N	VC	2	vcp-255/2/2
				0	vcp-255/2/3
0	Linecard	Ν	VC	3	vcp-255/2/2
				1	vcp-255/2/3
9	Backup	Ν	VC	0	vcp-255/2/2
•				2	vcp-255/2/3

RE の Mastership Priority が 129 となり、 Linecard の Mastership Priority は 0 となる

Virtual Chassis の状態確認コマンド-2

"show virtual-chassis vc-port" コマンドにて VC バックプレーンの状態を確認可能

root@Juniper> show virtual-chassis vc-port fpc0: 							
Interface or PIC / Port	Туре	Trunk ID	Status	Speed (mbps)	Nei ID	ghbor Interface	
2/2 2/3 1/1 1/0	Configured Configured Configured Configured	-1 -1	Up Up Absent Absent	10000 10000	2 1	vcp-255/2/3 vcp-255/2/2	
fpc1:							
Interface or PIC / Port	Туре	Trunk ID	Status	Speed (mbps)	Nei ID	ghbor Interface	
2/2 2/3 1/1 1/0	Configured Configured Configured Configured	-1 -1	Up Up Absent Absent	10000 10000	0 3	vcp-255/2/3 vcp-255/2/2	
fpc2: 							

Thank you



Engineering Simplicity

(Brintal Party